



【発行】
防衛協会青野原
駐屯地連合会
【印刷】
前田精版印刷所

駐屯地司令要望事項
融和団結
地域とともに
群長要望事項
目的を明確に



AONOGAHARA JCSDF

謹賀新年



第8高射特科群長兼青野原駐屯地司令
1等陸佐 小林 憲治

年頭の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和八年を迎え、「青野原」をご覧の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。常日頃より青野原駐屯地に対し格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年は第二期トランプ政権の成立に伴い、ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に期待が高まりましたが、停戦の見通しが立つことはありませんでした。未だにミサイルやドローンを使用した物理的な攻撃が続くとともに、偽情報の拡散といった情報戦が繰り広げられています。そのような中、七月には第八高射特科群創隊以来初となる、豪州での実弾射撃訓練に参加し、要撃成功中の成果を得ることができました。この訓練には、米豪を始めとする同盟国・同志国が一同に参加し、インド太平洋地域の各国軍との連携や信頼関係を強化するという大きな目的があり、現地においてこの共同訓練が持つメッセージの重要さを参加国の各部隊と共有しました。また、八月には青野原駐屯地所在部隊のほとんどが日米豪共同指揮所演習に参加する

等、訓練自体が重要な抑止力のメッセージとなる訓練を積み上げることができました。戦後最も厳しい安全保障環境の中、駐屯地がいついかなる状況においても与えられた任務を完遂できるよう、令和八年も一つ一つの訓練を積み重ね、抑止力・対処力を一層強化していく所存です。

そしていよいよ本年は青野原駐屯地創設五十年です。ここ播磨の地域の皆様に支えられ歩んできたこれまでの半世紀に感謝の想いを馳せ、次の五十年に飛び立つ意思を表し、五十年のテーマを「飛翔（はりまの地で五十年、これからも、地域とともに）」として、駐屯地一丸となつて五十年の各種記念事業に取り組んでまいります。結びに、本年が皆様とご家族にとりまして幸多き年となりますよう、祈念申し上げます。



第8高射特科群
最先任上級曹長
准陸尉

松本 英樹



「青野原」をご覧の皆様、平素より駐屯地へのご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。令和八年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、米国・豪州での実射訓練、北海道・長崎での対空戦闘訓練、国民スポーツ大会での馬術協力など、隊員一人ひとりが貴重な経験を重ね、大きく成長した1年となりました。本年は午（うま）年です。たくましく前進する馬の様に、活力と情熱をもって日々の訓練に励み、誇りと使命感を備えた隊員の育成に努めてまいります。また、本年は駐屯地創設五十年を迎えます。地域の皆様の感謝を胸に、より信頼される自衛官を目指し精進してまいります。最後に皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



防衛協会青野原駐屯地
連合会 会長

黒田 秀一

新年あけましておめでとうございます。青野原駐屯地の皆様並びに防衛協会の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。国際情勢をみると未だにロシアはウクライナを攻撃し、イスラエルは停戦

部隊長挨拶



青野原駐屯地業務隊長
2等陸佐
横山 尚子

昨年8月に業務隊長を拝命し、新年を迎えるにあたり、その重責を一層感じております。防衛協会、青校会の皆様には本年もご指導のほどお願い申し上げます。着任以来、隊員個々のやりがい・充実感の向上を目指し「一隅を照らす」を合言葉に取り組んでまいりました。業務隊という、戦力発揮基盤の維持管理を担う部隊においては、隊員が自らの職務の重要性を認識し、やりがいをもって職務を遂行することが、より良いサービスの提供に繋がると信じ、本年も部隊の皆様、地域の皆様とともに、積極誠実に職務を遂行していく所存です。



本部管理中隊長
1等陸尉
黒川 泰啓

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族、OB並びにご支援いただいている皆様におかれましては、清々しい気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、各種部外行事支援等に参加し、自衛隊の信頼感の醸成に寄与するとともに、14旅団訓練参加をはじめ、各種訓練を経て直轄小隊等部隊訓練 検閲を受閲し、非常に実りの多い一年でした。これもひとえに、皆様のご支援、ご理解、ご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

本年も隊員と共に、さらなる飛躍を目指してより一層精進して参りますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第302高射運用隊長
3等陸佐
長南 眞樹

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにOB及

びご支援いただいている皆様におかれましては健康やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、運用隊は令和8年3月をもちまして発足から2年が経過し、安定した隊務を遂行できているものと認識しております。これまでの皆様のご厚誼に對しまして、厚く御礼申し上げます。

本年も、感謝の心と謙虚さを忘れず、方面対空戦闘の統制を司る部隊としての誇りをもって、心・技・体の錬磨を愚直に続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。最後に皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



第338高射中隊長
3等陸佐
神野 竜太

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにOB及びご支援いただいている皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和7年は、豪州で実施されたタリスマン・セイバー25などに参加し、大変充実した1年となりました。これもひとえに、隊員一人一人の努力と皆様のご支援、ご協力の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

令和8年も与えられた任務を完遂できるよう、中隊が一致団結し、訓練等に取り組み精進してまいります。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



第339高射中隊長
3等陸佐
横田 伸太郎

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びにご支援いただいている皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

前年は部隊のみならず個人の能力を伸ばさせる一年とすべく、教育支援や訓練支援に多くの隊員を派遣し各人の指導能力を大きく向上することができました。いづれも長期間を要する事業であり、ご家族の皆様のご支援あつての成果にほかなりません。

本年は対空実射訓練も含めたアウトプットの一年として更なる練度向上を目指しております。変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



第340高射中隊長
1等陸尉
小林 道高

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びにOB及びご支援いただいている皆様におかれましては、健康やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、中SAM部隊実射訓練検閲にて良好な成果を獲得し、野外科動訓練等を通じて任務完遂のための練成ができたのも、隊員の努力とご家族をはじめとした皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

今年は、午年ということで、馬車馬の如く精進して参りますので、これからも変わらぬご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第343高射中隊長
1等陸尉
倉田 伸一

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにご支援いただいている皆様におかれましては、健康やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、限られた練成時間の中で訓練、各種行事支援を実施し所期の成果を得ることができました。隊員一人一人が目的意識をもち、目標を持って行動するよう意識改革を進めています。

本年も中隊一丸となつて何事にも取組む所存でありますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



第308高射搬送通信中隊長
3等陸佐
松岡 浩

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びにご支援いただいている皆様におかれましては、

新年を健康やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、中隊訓練検閲をはじめ、様々な訓練に参加し、学びの多い充実した年となりました。これも各隊員の努力とご家族、関係者皆様の強い支えの賜物であり深く感謝申し上げます。

本年も中隊一丸となり職務に邁進する所存です。変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第302高射直接支援中隊長
1等陸尉
寺澤 雅樹

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びにOB及びご支援いただいている皆様におかれましては、お健康やかに新年を迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、米豪主催多国間共同訓練を始め多くの訓練機会に恵まれ中隊が大きく成長できた年でした。これもひとえに、皆様のご支援、ご協力の賜物であり心より感謝申し上げます。

さて、本年の干支は丙午、活動的になる年と言われ事業の発展や努力が結実するとも言われます。我々の努力が実を結ぶことを祈念するとともに、皆様にとつて幸多き年となりますようお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第352会計隊
青野原派遣隊長
1等陸尉
矢野 健一

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにご支援いただいている皆様におかれましては、健康やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、防衛費の増額に伴う生活基盤の向上等、青野原駐屯地所在部隊への会計科支援が出来ましたのも、会計隊に対するご理解・ご協力を賜れたおかげと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

本年は青野原駐屯地創設五十周年という節目の年で、各行事への支援を会計隊一丸となり日々邁進していく所存です。引き続き変わらぬご支援ご厚情をお願い申し上げますとともに、皆様方のご

健康、ご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第318基地通信中隊
青野原派遣隊長
2等陸尉
長瀬 博紀

新年、謹んでお慶び申し上げます。青野原駐屯地所在隊員及びご家族の皆様並びに日頃よりご支援を賜っておりますOBの皆様、ご支援いただいている皆様におかれましては、幸多き新年を迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

本年も青野原駐屯地基地通信部隊は、「つなぐ」を使命として、駐屯地各部隊との緊密な連携のもと、良質かつ安定した通信の提供を通じて任務の完遂に貢献してまいります。

その中で新たにスターリンク(低軌道衛星を用いた通信)の導入、青野ヶ原演習場の光回線増設と、通信回線のさらなる拡充を行い、より一層、皆様のご要望に応えられる体制を構築してまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第131地区警務隊
青野原連絡班長
3等陸尉
山下 陽一

新年あけましておめでとうございます。青野原駐屯地所在隊員及びご家族の皆様並びにご支援いただいている皆様におかれましては、健康やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様のご理解ご協力のもと職務に邁進できたことをこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

本年も、駐屯地所在部隊の任務達成に寄与すべく事件捜査及び防犯活動を主とした警務支援により部内秩序維持に貢献していく所存であります。引き続き変わらぬご支援ご厚情をお願いいたしますとともに皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



中SAM部隊 実射訓練検閲

第8高射特科群は、9月下旬から10月上旬までの間、米国ニューメキシコ州において『令和7年度中SAM部隊実射訓練検閲』を実施した。

第340高射中隊(中隊長 小林1尉)が、中SAMの対空実射に関する一連の行動について評価を受けるとともに、任務遂行能力を向上させた。

受閲した第340高射中隊は、本検閲で得た教訓を踏まえ、強靱な部隊となるべく更なる練度向上にまい進する。



▲射撃準備中の隊員



▲朝日の中 移動中の発射装置

青野原駐屯地創設五十周年 テーマ・ロゴマーク

青野原駐屯地は、令和7年11月、創設五十周年記念テーマ及びロゴマークを完成させた。

当テーマ及びロゴマークは、駐屯地所在隊員の帰属意識、一体感の高揚、部内外における広報効果増大及び地域住民に対する駐屯地のさらなる認知促進を目的として駐屯地創設五十周年の節目を契機に、在籍隊員全員による公募と投票によって、作成された。

飛 翔

「はりまの地で50年、
これからも、地域とともに」

▲駐屯地創設50周年記念テーマ



▲駐屯地創設50周年記念ロゴマーク



▲広報用の横断幕

祝 二十歳 おめでとう！

健康第一の精神で
日々邁進してまいります。

本管中
1等陸士
宮城 煌希

自覚を持ちつつ、
遊び心を忘れない1年に。

340高中
3等陸曹
山下 純和

恩返しをする！

343高中
1等陸士
江見 めぐみ

「たくあん」のようなあと
一品必要な大人になる。

308高搬通中
1等陸士
川端 彪雅

成人としての自覚を持ち、
責任ある行動をする！

338高中
1等陸士
村上 須星

己を信じて行動する。

340高中
1等陸士
藤原 旺世

まず何としても陸曹
候補生試験に合格する！

308高搬通中
陸士長
篠原 秀一朗

大人になったと
皆が感心する大人になる。

308高搬通中
2等陸士
志水 凜杜

これからも自分に挑戦し
続け進化していきます。

本管中
陸士長
池田 滯

社会人として気を引き
締めて頑張ります。

339高中
陸士長
大塚 準斗

心と体を鍛え前に進む！

343高中
陸士長
土本 敦智

自分の言動に責任を持ち
大人とし自覚を示す。

308高搬通中
陸士長
喜納 響希

常に向上心を持って
頑張ります。

302高直支中
3等陸曹
大坪 旭

インターンシップ支援

青野原駐屯地は、10月中旬、丹波市の氷上西高等学校に対して実施されたインターンシップを支援した。

青野原駐屯地業務隊が救急法や野外衛生など日常生活で役立つ技術・知識について講義・実習を実施し、自衛隊に対する興味・理解促進を図った。



▶指圧止血法の実習



▶救急法に関する講義

昇 任

本号の編集時点では昇任情報が未確定であり発刊時には確定しているものの編集スケジュールの関係で間に合わず、皆様にはお詫び申し上げます。
次号にて改めて掲載いたしますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

賞 詞

●第4級賞詞（職務遂行）
群 本 部 1尉 安 藤 貴 之
令和7年12月8日付

●第4級賞詞（車両無事故操縦）
本 管 中 1曹 藤 本 博 行
令和7年12月18日付

●第5級賞詞（職務遂行）
302 高 運 隊 1尉 柳 沼 秀 寿
本 管 中 2曹 今 井 正 也
以上令和7年12月8日付

●第5級賞詞（車両操縦）
338 高 中 3曹 大 藪 悠 揮
令和7年10月27日付

業 務 隊 2曹 小 松 寿 史
令和7年11月4日付

338 高 中 2曹 打 田 翔 太
令和7年11月19日付

部内外大会活躍

●ASJJF Japan
Jiu Jitsu Cup
2025京都大会（76kg級）優勝

●FWJ 関西チャンピオンシップ2025
ボディビル大会
優勝 若 松 貴 史

●「メンズフィジークの部」優勝
333 高 中 3曹 石 川 和 也

第45回ひょうご矯正展支援

第8 高射特科群は、9月中旬、神戸刑務所が主催する神戸刑務所において実施された「第45回ひょうご矯正展」を支援した。

第302 高射運用隊が担にし、来場者に高機動車を展示・説明し、自衛隊の任務・活動に関する地域住民の理解促進を図った。



▲高機動車の展示

はたらくくるま大集合

第8 高射特科群は、9月下旬、丹波ゆめタウンにおいて実施された「はたらくくるま大集合」に参加した。

第340 高射中隊が担し、来場者に野外炊具を展示するとともに装備品の説明を実施し、関係機関との連携強化を図るとともに、自衛隊の任務・活動に関する地域住民の理解促進を図った。



▲野外炊具の展示

ご結婚
おめでとうございます！

♡ 302 高直支中（12月29日入籍）
3曹 塩 満 暉 大
（北原）莉子さん
末永く
お幸せに♡



ご誕生
おめでとうございます！

令和7年11月18日生
だん
長男・暖くん
308高搬通中
陸士長 杉本 圭
令和7年11月4日生
め
長女・釉乃ちゃん
302高直支中
3曹 友澤 健太

叙勲受章者の紹介

受章おめでとうございます

第45回危険業務従事者

●瑞宝双光章

西 田 宏 二 様

（最終部隊 第8 高射特科群）

後期教育修了式

第8 高射特科群は、10月中旬、「令和7年度一般陸曹候補生課程（後期）及び新隊員特技課程教育修了式（基本ネットワーク）」を挙行了した。

新隊員は、配属された中隊において今後更なる練度の向上に励み、精強な第8 高射特科群の戦力となるべく日々任務に邁進する。



▲総合訓練



▲修了式

定年退官者の紹介

永年のご勤務お疲れ様でした。



第308高射搬送通信中隊
准 陸 尉

西 浦 裕 二

令和7年11月6日付



第8 高射特科群本部
3等陸尉

中 山 以 足

令和7年12月8日付

防衛協会活動状況

加東市 定期総会

加東市防衛協会は11月14日、「令和7年度防衛協会総会」を実施した。

総会では令和6年度事業報告、収支決算報告、令和7年度事業計画案及び収支予算案について審議され、過半数以上の賛同をもって可決した。